

広報

又ぎ

昭和58年

10月(91号)



長寿おめでとうございます

敬老祝賀会 9月15日

町の総人口

(8月31日現在)

総人口	11,836人
男	5,626人
女	6,210人
世帯数	3,468世帯
出生	14人
死亡	7人
転入	57人
転出	54人

盛況だった敬老祝賀会

九月十五日

九月十五日、恒例の佐々町敬老祝賀会は秋晴の中、町民体育館に満七十才以上の方々をお招きして行われました。

式は、菊本町長の挨拶をはじめ、来賓の祝辞、口石、佐々町小学校児童代表の敬老の手紙の贈呈、長寿者へ記念品が贈られました。

長寿、米寿を迎えられた方々は、九十才以上が、松田モミさん(94才)をはじめ十九名、米寿を迎えられたのは、大久保大三さん(里)ほ

か十三名の方々でみなさんには、菊本町長から記念品が贈られ祝福をうけられました。

式終了後は、橋本實先生(県議会議員、前県商工会連合会長)の「老人の生きがい」と題しての講演があり、終つて、町内四保育所園児による初めての楽器演奏や、おとし

の飛び入りのカラオケ大会に、楽しい一日を過ぎました。



小学生代表から敬老の手紙を贈られるおとしより代表



弁当とアトラクションに楽しむみなさん



橋本先生身ぶり手ぶりの熱演
々音頭、佐々小唄が披露され町長も踊りの輪に加わりにごやかに終りました。

敬老の手紙へお返し

小学校児童から贈られた「敬老の手紙」を受けて、今年もおとしよりから、児童あてに返信のお手紙が届いたとの話を聞き、心暖まるものを感じました。これからも、老人と児童の交流を深めていきたいものです。



保育園児の楽器演奏

敬老の日につながる

家庭奉仕員 栗原ナツ子

私がヘルパーとして、仕事をしようになり、はやくも八年を迎えます。と同時に敬老祝賀会も毎年手伝うようになりました。久しぶりに会う

お顔は皆さん晴々として、お元氣そうです。

しかし、一方、ねたきりの方や、一人暮りで淋しく毎日を送っておられる人の顔がうかがえます。また限られた訪問で、手のゆき届かない人は、どうしておられるのかと、いつも心にとめます。毎年佐々小、口石小学校の児童による年に一度の訪問があり、ねたきりのご老人としばらくはこれについて話はずみです。九月になると、あちらこちらで老人の話題が聞かれます。中には一年に一回の祝賀会とあって楽しみにしておられるご老人もおられると思います。が、平常のふれあいが必要です。はないかと思えます。

私も八十三才になる母親がおりますが、故郷では、他の方々に、お世話になつて居ることを思いますと、せめて実親のようにお世話出来ること、母への報いることかとも思います。

いつかは私も老いる身、手の届かないご老人もおられるかと思いますが、これから先自分出来る限り弱い身の方々の手となり、足となり頑張つて行きたいと思っております。

第四回和牛共進会

九月十九日、佐世保市農協佐々支所広場で、第四回佐々地区和牛共進会が開かれまし
た。出頭数は、山本昭男氏(角山)所有の「きぬこ号」ほか四十頭で、審査が行われ優等牛が決定されました。

この大会でもう一つの興味は、参観者を含めて目ききの投票が行われ、めいめいが、所定の用紙にお目当ての牛の番号を記入し投票するもので、本年は、角山町内会の棚橋幸

子さんが、四部門全部の優等牛を当てられました。



就任・退任の挨拶

六月三十日を以って、林有道氏(松瀬)が、佐々松瀬郵便局長を退任され、後任に羽田富美次氏(西町)が就任されましたのでご紹介いたします。

就任挨拶

羽田 富美次

この度、佐々松瀬郵便局長



羽田 富美次
佐々松瀬郵便局長

退任挨拶

林 有道

を命ぜられ過日着任しました。もとより微力ではありますが、最善を尽し職責を全うする所存です。今後とも皆様のご指導、ご協力を賜りますようお願いいたします。

本年六月三十日付をもって佐々松瀬郵便局長を退任しました。昭和三十四年就任以来二十四年の長きにわたり、皆様のご協力により大過なく任務を完うする事ができましたことに対し、厚くお礼を申し上げます。

市町名	照会先	行事(まつり)名	時 期	場 所	交 通
佐々町	総務課 09566 2-2101	●佐々くんち	10月8日	小浦地区	小浦駅下車徒歩3分
		小浦	10月9日	里、口石地区	佐々駅下車徒歩20分
		野寄	10月9日	野寄地区	佐々駅下車徒歩10分
		木場	10月9日	木場地区	佐々駅下車徒歩20分
		市の瀬	10月11日	市の瀬地区	佐々駅下車徒歩20分
		●佐々町文化祭	11月5日~6日	町民体育館 町中央公民館	佐々駅下車徒歩7分
佐世保市	商工労働課 観光課 0956 24-1111	●三川内陶器市	10月8日~ 10月12日	三川内焼伝統 産業会館	松浦線佐世保駅のりかえ 佐世保線三川内駅下車 徒歩5分
		●させぼおくんち	11月1日~ 11月3日	龜山八幡宮	北佐世保駅下車徒歩7分
平戸市	観光商工課 09502 2-4111	●平戸くんち (亀岡神社秋季 大祭)	10月25日~ 10月26日	亀岡神社	平戸口駅下車後バス 平戸市役所前下車 徒歩5分
松浦市	商工観光課 09567 2-1111	●松浦くんち	10月15日	歳の宮神社	今福駅下車徒歩7分
		今福	10月17日	姫神社	御厨駅下車徒歩15分
		調川	10月20日	天満神社	調川駅下車徒歩30分
		志佐	10月26日	淀姫神社	松浦駅下車徒歩5分
		星鹿	11月5日	羽黒神社	御厨駅下車徒歩40分
田平町	企画財政課 09505 7-1111	●総社神社くんち ●宗像神社くんち	10月19日 11月1日	総社神社 宗像神社	平戸口駅下車徒歩10分 平戸口駅下車徒歩20分
江迎町	総務課 09566 2-2101	●招魂祭		招魂場 (江迎町 役場上)	江迎駅下車徒歩5分
世知原町	総務課 09567 6-2211	●世知原くんち	10月29日	山口神社	肥前吉井駅下車後バス バスにて20分

昭和58年10月11日

長崎県国鉄松浦線対策協議会

国鉄松浦線に乗って「ふるさとのまつり」を訪ねる

小さな旅へ出かけましょう。

(行事の詳細については、それぞれの市役所、役場にお尋ねください。)

優等牛は次のとおりでした。

○団体優勝 野寄・角山・栗

○育成牛二組
やすこ号 池田恵美子 野寄

うざき号 松永 義雄 栗林

○種牛未経産
ひちひめ号 池田恵美子 野寄

写真は、審査つける牛と、所有者のみなさん(農協広場)

○育成牛一組
きぬ子号 山本 昭男 角山

○種牛経産
ひちひめ号 池田恵美子 野寄

スポーツ

郡民体育大会 佐々町選手活躍

九月十八日、佐々町を主会場として、第十八回郡民体育大会が行われました。

佐々町からも二百六十五名の選手が参加し、各競技場で好成績を納めました。大会の結果は次のとおりでした。

佐々町選手団、堂々と入場行進、旗手は、淡田邦夫選手



柔・剣道ともに優勝

柔道は町武道館、剣道は口石小学校体育館で熱戦が繰り広げられ、昨年の雪辱をはらし、見事に優勝、個人戦の成績は次のとおりでした。

▼柔道

○軽量級

優勝 淡田邦夫選手(口石)

二位 佐々木繁選手(芳浦)

▼剣道

○65才以上

優勝 西吉隼志選手(東町)

○55才～64才

二位 永岡 敏選手(市瀬)

○45才～54才

優勝 松尾友次郎選手

(芳浦)

○35才～44才

二位 吉良勝明選手(神田)

三位 筒井恭一選手(佐々中)

○25才～34才

二位 金子建夫選手(里)

卓球男子・婦人の部優勝

吉井町民体育館で行われた卓球は、一般男子、婦人の部で昨年の雪辱をはらし優勝しました。一般女子はおしくも予選で敗退しました。

その他のチームの成績は次のとおりです。

▼バレーボール

婦人 優勝



団体優勝の柔道部

▼銃剣道 予選敗退
▼空手 予選敗退

剣道昇段審査結果

八月三十一日、江迎町体育館で、平戸、松浦、北松三地区の剣道昇段審査会が行われましたので、佐々町からの昇段者をご紹介します。

○五段 堀野吉彦(北)

○三段 松田幸男(新町)

越智 裕(水道)

○二段 近藤 誠(西海学園)

○初段 下利敏智(佐々中)

北村明広()

森 研造()

宮原直樹()

田中圭一()

板井利満()

野田美樹(北松南)

平田良子()

田中美穂()

第三回商工会会長杯

ソフトボール大会

11月6日(日曜)

佐々町商工会では、ソフトボール大会(ファーストピッチ)を開催しますので、参加希望者は、競技申込書を提出してください。

一、大会期日 十一月六日(日)

二、会場 千本公園グラウンド

三、選手資格 町内居住者も

しくは職場チーム(学生は認めない)

四、申込期限 十月二十日(木)

五、申込先 佐々町商工会

六、参加料 千円

(一チーム)

※詳しくは、商工会へおたずねください。

(電話 23171)

町内会対抗

ソフトボール選手権大会

十月九日に予定しておりました、町内会対抗ソフトボール選手権大会は都合により、十月三十日に延期いたします。

なお、十月二十三日の町民運動会が延期の場合は、三十日が運動会となりますので、ソフトボールは再度延期となります。

(町体協ソフト部)

町民運動会開催

期日 10月23日(日)

時間 午前八時三十分

場所 佐々中学校グラウンド

文化祭のお知らせ

期日 11月5日(土)～6日(日)

場所 町民体育館、中央公民館

古市三貴生氏(里山)
国体出場(山岳競技)



古市三貴生氏

「全国防犯運動」実施
10月11日～30日

警察と防犯協会では、十月十一日から三十日までの十日間、

侵入盗の防止
少年非行の防止

を重点にとりあげ、「全国防犯運動」を実施します。町民皆様のご協力をお願いします。

◎侵入盗の防止

家などに入ってくるドロボーは、県内で今年一月から六月までに、一、二〇一件発生しております。

十月十五日から群馬県において開催される、第三十八回国民体育大会に、長崎県代表として、古市三貴生氏(県北自動車協業組合勤務)が山岳競技に出場されます。
古市氏は、北松山岳会員として登山歴五年、昭和五十六年に続き、二度目の国体出場で活躍が期待されます。
町民皆様のご声援をお願いします。

この手のドロボーは、約半数が「カギ」のかけ忘れ、あるいは「カギ」のない玄関や窓から、家の中に侵入してお

「少年補導員の紹介」

地域における少年の健全育成を期するため、非行防止活動の中核として、活躍しておられるボランティアの中で、現在、県警察本部長から委嘱を受けておられる、当町内の「少年補導員」のみなさんをご紹介します。

○前田 好古さん
白石免三六八の五

○永安 辰美さん
沖田免三六八の五

○志水 善三さん
平野免六〇七

○近松 紀行さん
八口免五五一

○鶴 栄典さん
松瀬免二八の五

○羽田富美次さん
小浦免一〇二八の一二

○竹久 詔夫さん
小浦免九三〇

ります。ちよつとした留守にも「カギ」をかける。侵入盗を防ぐために、忘れてはならないことです。

「カギかけは
家族みんなの合言葉」

◎少年の非行防止

県内で今年一月から六月までに検挙された少年は、一、七〇三名です。このうち約半数が中学生で、年齢的には一四歳が最も多く占めております。非行防止の基本は、先づ円満な家庭の「しつけ」といわれております。甘やかさず、放任せず、善悪の区別をつけさせ、自制心、忍耐力を養って、人に迷惑をかけない、明るい、強い子どもに育てましょう。

「話し合う
家庭に育つ明るい子」

江迎 警察署
江迎地区連合防犯協会

「巡回無料法律相談所」
十月三十一日開設

弁護士による無料法律相談所を、次のとおり開設しますのでお気軽に、ご利用ください。相談案件に関する秘密は厳守されます。

一、期 日
昭和58年10月31日(月)
13時～17時

- 二、場 所
住民総合センター
- 三、相談案件
民事・家事・刑事・行政等、全ての法律相談
- 四、担当弁護士
古原 進弁護士

心のつどい

八月二十七日、四ツ井樋町内会育成会では、子供達へ座禅を通じて「たすけあい」「しんじあい」「かんじや」のねがいをこめて、心のつどいが開かれました。



座禅をくむ四ツ井樋町内会のみなさん(四ツ井樋公民館)

〈高年齢者雇用促進月間〉
(10月1日～31日)

「高齢者雇う熱意に
応える誠意」

高年齢化社会の到来はもうすぐです。「昭和60年 60才定年」をぜひ実現しましょう。

安定所紹介による高年齢者雇用及び定年延長等について、事業主に対する種々の助成制度がありますのでご利用下さい。

江迎公共職業安定所
☎09566⑥3131

今から考えよう 年金の将来

〔十月は国民年金推進月間〕
長崎県では、十月を国民年金推進月間と定めています。これは、県民のみなさんに国民年金制度に対する正しい理解と認識を深めていただくこととするものです。

給付と負担に

相互理解を

年金制度は、私たちの生活設計には欠くことのできないものとなっておりますが、年々増加する年金受給者に対し、それを賄うだけの年金が支払われなければなりません。

年金給付の財源は国庫負担と保険料です。ですから、保険料の引き上げによる給付財源の確保が必要となってきます。これには加入者一人一人が、給付と負担の適正について正しく理解することが必要です。

年金は加入者の人たちが納める保険料によって支払われ、保険料は年金の支払いに充てられ、そして自分が年をとったら若い世代の負担により年金が支払われる」といった受給者と加入者の年金制度に對

する相互理解が制度の充実発展につながる訳です。

年金はあなた自身だけではなく、親・子・そしてみんなの老後を支えるすばらしい制度です。

この世代相互扶養である年金を明日の社会にしっかりと受け継いでいくためにも、私たちは今から将来の高齢化社会に對応できるように、いろいろ工夫していかなければなりません。

そのためには若い世代もお年寄りも国民一人一人が年金について真剣に考えていかなければなりません。

私達と国民年金

国民年金は、厚生年金と並び我が国の公的年金制度の中心的存在となっております。

国民年金に加入する人は、日本国内に住む二十歳から五十九歳までの人で職場の年金制度に加入していない農林漁業、商工業やサービス業などの自営業者とその家族、および五人未満の事業所の従業員とその家族の人です。

このような人は必ず加入しなければなりません。また、サラリーマンの奥さんなどは希望すれば加入することができます。

国民年金から支給される年金の種類は、老齢年金、母子年金、準母子年金、遺児年金、寡婦年金の七つがあります。これらの年金は、物価の上

がり下がりに応じて上下する物価スライドの仕組みになっていますので、将来、目減りする心配はありません。

保険料は、定額で一カ月五、八三〇円です。保険料を納めることが困難な方には、

免除の制度もあります。

現在、当町の国民年金加入者は二、三〇二人、受給者は一、三五九人（福祉年金も含む）です。

国民年金は、みなさんのための制度です。みなさんの力でさらに大きく育てましょう。

保険料・納めましたか!!

十月は、七月、八月、九月分の保険料の納付期限です。

みなさん、国民年金の保険料はキチンと納めていますか。保険料を納め忘れると、万一の事故のとき障害年金や母子年金が受けられない場合があります。そして、そのままにしておくと将来、生活の基礎となる老齢年金にまで影響してきます。

豊かな生活を送るには、若い今のうちからの備えが必要

です。保険料はきめられた期限内に必ず納めましょう。

秋の狂犬病予防注射・畜犬登録の実施

十月十九日(水)二十日(木)の両日、生後三ヶ月以上の犬の注射及び登録を行います。

なお、すでに昭和五十八年度の登録を済まれている方は注射のみ受けてください。

1、日程 別表のとおり
2、手数料
①注射料 一、二一〇円
②登録料 二、一〇〇円
(未登録の犬のみ)
尚、新規登録の方は、印鑑をご持参ください。

最近、犬による苦情が増えております。他人に迷惑のかわらないよう飼育しましょう。

来春小学校入学児童の調査

町教育委員会では、住民基本台帳に基づいて、来年四月、小学校に入学する児童の調査をはじめました。

新入学児は五十二年四月二日から五十三年四月一日までに生まれた児童です。対象児がいるご家庭には、十月初めに就学前の健康診断の通知をさしあげます。

転居、その他で住民登録を

していない人は、急いで役場戸籍係で手続きをして下さい。外国籍の児童がいる人は教育委員会に申し出て下さい。

なお、新入学児童の健康診断は次のとおりです。

◎口石小区 12日(水)
◎佐々小区 19日(水)
時間はいずれも13時30分

◎場所 各小学校



国保だより⑤

納付組織への加入を

皆さん御承知の通り医療費は、窓口で支払う三割の個人負担分と七割の国庫負担金、保険税によって支払われています。

最近の医療費の伸びは、昭和五十六年度九・三%、昭和五十七年度二十一・九%と急激な伸びを示しており、昭和五十八年度も上昇の兆しがあります。

保険者(佐々町)は、毎月その月に受診した国保被保険者にかかる、総医療費の七割を支払っており、保険税を定めた納期限内に納入していただかないと、医療取扱機関への支払いが滞り運営が困難となつてきます。

佐々町ではこのような状態にならないためにも、自主納付はもちろん、納付組織を結成し納税を勧めております。

昭和五十六年度の納付組織加入率は五十一・八%、昭和五十七年度においては四十八・七%と年々減少しております。

そこで納付組織を強化するために被保険者の加入促進をしておりますので、加入御希望の方は、町内会長さん、又

は納付組織代表者の方々へ気軽に相談ください。

尚、納付組織において徴収していただいた保険税に対して団体徴収手数料を交付しております。

又、子供会、婦人会等で新規に納付組織を検討されているところはご遠慮なく役場国保係まで御一報下さい。

ふるさとの自然を訪ねて

佐々町健康づくり推進協議会と、佐々町国民健康保険による、体力づくりと薬草採取を兼ねた山歩きを、次のとおり実施します。皆様多数ご参加下さい。

- 一、期日 十月十六日(日)
- 二、行程 九時三十分(健康センター前広場集合) 十時出発(薬草採取) 十二時(万場高原着) 現地にて昼食、薬草について説明及び、薬酒作りの方法等の説明が行われます。十三時三十分(万場高原発) 十四時三十分(健康センター着) 解散
- 三、講師 山下 伝先生
- 四、各自用意するもの
- 五、申込み

参加を希望される方は十月十五日(土)までに役場住民

保健婦だより

福祉課まで申込みください。(電話でも可)

暑い夏がすぎ、秋風の心よさが感じられる季節となり、十日の体育の日を中心に、あちこちでスポーツ大会が盛んに行なわれる頃となりました。しかしいくら楽しい行事や、すばらしい大会があつても、体が健康でなければ参加することも、見学することもできません。特に十月は年一回の結核検診が別表予定表どおり実施されます。この検診は、結核予防法という法律にもとづき、会社や学校で検診を受ける人以外は、全員受けなければなりません。結核は今では心配いらない病気だからと簡単に考え非常に受診率がわるいのですが、この検診は、単に結核だけでなく、今皆様が一番おそれている肺ガンの発見にもつながります。すでにご承知のとおり、昭和五十七年から、脳卒中を追いこして、ガンによる死亡者がトップを占めるようになりました。中でも、胃ガン、子宮ガンが予防されつつある中で、肺ガンはぐんぐん増加しており、やがて、他のガンをおさえてトップになるのも時間の問題

昭和58年度結核検診日程表

実施日	時間	場所	対象町内会
10月21日(金)	9:30~10:30	栗林公民館	栗林
	11:00~11:30	角山	角山
	13:30~15:30	神田	神田、牟田原
10月24日(月)	9:30~10:30	北	北、松瀬
	11:00~11:30	江里	江里、大茂
	13:20~14:40	市瀬	市瀬
10月25日(火)	9:30~10:30	鴨川	鴨川
	11:00~12:00	木場	木場、牟田原
	13:30~14:30	口石	口石
10月26日(水)	9:30~11:30	新町	新町
	13:30~15:30	真申	真申
	9:30~11:30	芳ノ浦	芳ノ浦、東町、西町
10月27日(木)	13:30~15:30	土手迎	浜迎、土手迎、水道
	9:30~10:30	四ツ井樋	四ツ井樋、沖田
	11:00~11:30	志方	志方、大茂
10月28日(金)	13:30~14:30	古川	古川
	15:00~15:30	若佐	若佐
	9:30~10:30	健康センター	野寄、里山
	10:30~11:30		中央通、里鉄道
	13:00~14:30		里
	14:30~16:00		町内一般

のようです。本町においてもこの検診で肺ガンが発見され、早期治療により元気に生活している方もおられます。特に肺ガンの場合自覚症状がないのが特徴で、咳や痰が出るようになるのは、病気が相当進行してからです。どうか皆様に一回の、しかも二、三分で終る検診です。必ず受診して自分の健康を守って下さい。尚、結核検診の日程は次のとおりです。

ダニ・ゴキブリ・ネズミ等衛生害虫 駆除の講演会

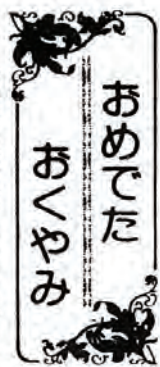
○日 十月二十六日(水) 午後一時三十分~四時

○場所 役場第一会議室

○講師 成毛彦吉先生

○申込み 十月二十一日(金) 住民福祉課環境衛生係

○主催 佐々町地区衛生組織連合会・佐々町



お誕生おめでとう(敬称略)
父の名 母の名
続柄 出生児 町内会

山口 健二 久美子 大茂
長女 ゆかり
浦川 茂 好子 若佐
長女 ひとみ
松田 幸雄 君子 新町
二女 英里
迎 一磨 ふさ子 志方
長男 英 明
藤田 義博 マツ子 栗林
三女 倫 代
山下 伸次郎 初子 真申
三男 弘 高
濱田 浩吉 香代子 神田
長女 明日香
青山 政幸 昭代 中央通
長男 幸 治
宮村 伸治 淳子 里
二女 知 佳
工藤 正勝 久之 松瀬
四男 信 之
黒川 雅孝 三枝子 口石
二男 功太郎
牧野 進 史子 四ツ井樋
二男 俊 介

ご冥福を祈ります
氏名 年令 町内会
前山 嘉久美 56才 北
竹久 シマ 82才 芳 浦
高島 昌子 40才 神 田
(九月十日現在)

農村青少年就農推進事業

「口石小」モデル校に

昭和五十八年度農村青少年就農事業のモデル校に口石小学校(木山清栄校長)が選ばれました。

この事業は、基幹産業である農業の後継者育成を目的として、向こう五年間行われるもので、その一環として、九月十四日、佐世保農業改良普及所の指導で、五年生百十一名が、正福寺(口石)横の畑約二アールに、秋バレイシヨの種いもを植付けました。

写真は、秋バレイシヨ植付けの口石小五年生のみなさん。中央は木山校長先生

生徒達は、おのおの、十個の種いもを植付するの、初めは心もとない手つきだったのが、慣れてくると笑顔も見られ、中には友達を手伝う生徒もでてくるなど、予想以上に関心をしめしていました。

学校側は、作物の栽培実習を通して、土に親しみ、作物を育てる心をやしなってもらいたいと願っており、生徒達と同様に十一月の収穫を楽しみにしています。



「行政相談週間」が始まります

10月16日~22日

行政管理庁は、公正な第三者の立場から皆様の相談に応じています。役所などに対して、次のような苦情・相談・意見はありませんか。取り扱いは、無料・秘密です。

- 仕事がおそい。
- 不親切なあつかいを受けた。
- 説明に納得できない。
- 手続の仕方がわからない。
- このようにしてほしい。

行政相談週間にちなみ、佐々町では、次のとおり巡回相談所を開設します。

10月19日(水) 10時~16時
場所 住民総合センター
主催:行政相談委員 和田正三(☎③2802)

移動生活センター開催

期日 昭和58年10月13日(木)
午後一時三〇分

場所 佐々町 住民総合センター

内容

- (1)「これからの食生活を考える」というテーマで年代に応じた食生活、安全な食べもの、肥満と成人病などについての講演
 - (2)日常の消費生活に関する苦情相談の受付けと処理(相談する人は、現物、書類などがあれば持参して下さい)
- 尚、講師として、県生活課及び県生活センターから来町されます。

町長 おもな日誌

- 〔八月〕
- 21日 県民大清掃町内激励廻り
 - 22日 文化会館建設打合せのため長崎総科大白砂教授来町、故末岡秀夫霊位参拜
 - 23日 全日自労代表と業者代表と賃金等交渉、角山地区飲料水施設補助陳情(三名)
 - 24日 県北森林組合協議会視察(佐賀)、竹久町議母堂告別式(代助役)
 - 26日 郡老人連合会指導者研修会、佐世保中央病院理事長へ挨拶、大瀬町議見舞
 - 27日 全日自労「産炭地提言」知事と会見について打合せ
 - 29日 塵芥処理場改修の件にて協議、市瀬公民館拡張工事費補助増額北川会長外陳情
 - 30日 文化会館特別委員会、議事会全員協議会
 - 31日 全国都道府県国保理事長局長会議(全国理事に推薦される東京)
- 〔九月〕
- 1日 県北水道管工事代表陳情
 - 2日 水道工事入札、郡町村会(生月)
 - 3日 郡町村会(生月)、たにし生産組合役員会及び試食会
 - 5日 課長会議、振興委員会
 - 6日 国保連合会研究部会、県老人福祉大会(長崎)
 - 7日 文化会館建設特別委員会
 - 8日 町観光協会役員会
- いちご・メロン部会総会



口石・佐々両小学校児童会 ねたきり老人慰問

9月14日、口石・佐々両小学校の各地区児童会の皆さんが先生方の案内で、ねたきりご老人や、身体の障害で起居の不自由なご老人16名の方々に慰問文や折鶴・画・書を持って慰問、ご老人方のお喜びは大変なものでした。

ご指導くださいました先生方へ社協より厚くお礼申し上げます。

佐々町社協だより

(でんわ) ②2655

寄付のお礼

- ◇快気祝として
 - ◎木場 平田 大吉殿
- ◇香典返しとして
 - ◎故近藤 テイ殿
 - 東町 近藤 義勝殿
 - ◎故末吉 太郎殿
 - 神田 末吉 ミ子殿
 - ◎故前山 嘉久美殿
 - 北 前山 千春殿
 - ◎故本山 昭生殿
 - 四井樋 本山 恒子殿

- ◎故森山 チズ子殿
- 芳ノ浦 永石 善吾殿
- ◎故荒木 トミ殿
- 口石 荒木 泉殿

以上の方々から、ご好意による多大のご寄付を戴きました。紙面をもって厚くお礼を申し上げます。なお、お寄せ下さいました香典返し等の寄付金は、佐々町社会福祉事業振興基金へ積立てて、後日、福祉事業に使用させていただきます。

社会福祉法人
佐々町社会福祉協議会
会長(町長) 菊本春夫

赤い羽根共同募金運動 十月一日から始まります 皆様の「ご協力」を!!

いつの時代でも、お互いがしあわせでありたいと願う心は、だれしも同じです。

しかし、私達のまわりには恵まれない生活環境にある人の不自由な人、知恵おくれの人、寝たきりやひとり暮らし老人など、数多くの人々が生活しています。

「赤い羽根共同募金運動」

は、このような恵まれない境遇の人たちに、おたがいの助け合いの精神によって、あなたかき善意の手をさしのべようと、昭和二十二年から始められ、今年で三十七回目を迎えました。

▼実施期間

十月一日～十二月三十一日

▼募金の使い方

- 一、施設整備に………
- 保育園や精神薄弱児施設、身体障害者施設、老人ホーム等での、入所者や利用者の安全確保や保健衛生、福祉サービスの向上を図るために。
- 二、地域福祉活動に………

社会福祉協議会、身障協、精薄育成会、母子会、老人クラブ連合会など、福祉団体等への援助、協力など、福祉の

まちづくり運動の活動費として。

▼昨年度の募金総額

一、九〇八、三八七円

▽社会福祉協議会配分金(還元金)

一、七六五、〇〇〇円

▼今年度の目標額

一、二六二、〇〇〇円

本町の社会福祉活動の発展と振興をより一層力強く支えていただけますよう、みなさんのあたたかいご支援ご協力をお願いします。

長崎県共同募金会佐々分会
会長(町長) 菊本春夫

あけぼの荘だより

十月

◎もおしもの

- ▽おどりの日 毎週金・日曜日 午後一時から三時半まで
- ▽三味線のけいこ 毎週火曜日から土曜日 午前九時から正午まで。ただし、木曜日は午後三時まで。
- ▽月例演芸会は十月十六日の予定

◎休館日のお知らせ

▽毎週月曜日

▽十日 体育の日

心配ごと相談所開設

毎週水曜日 午後一時から

9日 鉦害現地調査(小佐々、松浦、橋本県議婦人逝去(波佐見、前佐世保市金氏議長逝去(三河内)に付くやみ。

10日 雇用事業団との交渉、米寿者及びねたきり老人(九十才以上)外へ敬老会記念品を届ける(十八名、旧軍人恩給未受給者総会(代助役)

12日 県共済組合貯金事業説明会(長崎、和牛共進会(代助役、町内医師会と協議懇談会(山嶽)

13日 農地災害査定、県地方課長外来町協議

14日 文化会館特別委員会 敬老祝賀会

15日 国保連合会役員会(長崎)

16日 議会全員協議会(文化会館建設の件、議会運営協議会

17日 県北森林組合主催ソフトボール大会(川棚町)

18日 第十八回郡民体育大会

20日 22日 定例町議会

◎場所

老人福祉センター

◎相談日 十月(五日・十二日・十九日・二十六日)

※相談は無料・秘密厳守です。

◎8月の利用状況	
佐々町	1,083人
小佐吉	135人
井原町	19人
知迎町	15人
江鹿町	69人
鹿田町	74人
外計	27人
合計	39人
合計	1,461人

文化



老木(パステル)
国見山に登る途中、紅葉したハゼの老木に
魅せられ筆をとりました。
佐々町中川原免六九一 溝田 仁

川柳

さぎ川柳会 九月例会句

宿題「妻」

妻の顔年輪の皺きざみこみ
先立つも残るも嫌と妻は言う
望郷の思いを馳せる妻の味
八起目があるさと妻のど根性
おかめでも僕には過ぎた妻であり
妻と共に越えた苦難の山幾つ
一生を脇役となる妻でよい
苦勞した妻にも白髪見えかくれ
定休日妻を泣かせた過去を詫び

南 茂
松川 房江
赤木 まち子
福地 よしみ
大徳屋 末太郎
宮原 九一郎
福田 清子
松本 静枝
出端 九一

資料館だより

◎図書室

第三回読書講習会は、図書
会員と家庭教育学級と併講（
佐世保西高教諭柴山仁子先生
）して行われ、二十九名が受講。
特に親子読書の指導により意
欲を伸すものと思えます。
次回は十一月実施の予定。

◎図書室移動文庫

七月より水道町内会で移動
文庫。らんぷ（代表者福田節
子さん）を開設し、毎回図
書二十冊を貸出し、地域の、
子供の読書指導を実施し成果
をあげておられます。他の町
内会においても実施されます
様おすすめ致します。

◎寄贈図書紹介

木場辻誠氏より教育図書三
冊、里山、田村辰俊さんより
日本昔話、世界名作えほん全
集等、二十二冊の寄贈があり
ました。紙上にてお礼申し上
げます。

◎資料館（展示室）

郷土が生んだ婦人代議士、
並びに作家でもあった、故神
近市子女史の詩集『朱櫻の花
』を長女光子さんより、故人
の三回忌にあたり、遺稿の一
部をまとめられ、菊本町長へ
寄贈されました。特に故人の
遺稿でもあり資料館に展示い
たしました。
厚くお礼を申し上げます。

木場の徳正（とくしろう）
に、大正十五年（昭和元年）
から昭和二五年まで続いた大
岳炭鉱も、レールを敷いて四
ッ井樋の海岸まで降炭してい
た。
レールはもう珍しい時代で
はなかったが、この降炭道路
の特異な点は、口石の十字路
でレールが国道を（当時は県
道）横切っていることであつた。
上の方では車道の勾配がひ
どくて、志方の肥前炭鉱の場
合と同じように、バタ木を使
ってブレーキとしたが、口石

に入るゆるやかな勾配とな
り、トロ押しの人が炭車に乗
り、トロ押しの人を炭車に乗
り、ブレーキの棍棒を引いた
だけで快適に走った。併し木
製のブレーキだから、途中で
のま、サーツと県道を横切つ
て通り過ぎた。
自動車が少かった為でもあ
り、付近の人も用心してい
たらしく、不思議に事故は起
らなかつた。今
日では無論そん
な道路使用は許
可しないが若し
許可したとした
ら、事故は毎日でも起きるだ
ろう。

随筆郷土誌 (105) 道について(その十六)

宮原九一郎

その当時、須崎から四ッ井
樋へ行く道路は出来ていなか
ったので、その間は棧橋を架
けてレールを敷いていた。棧
橋を過ぎると車道はいくらか
上り坂気味となり、そこを押
し上げて行くトロ押し之苦勞
は大変であつたと言う。
さて、話は又口石の十字路
に戻るが、県道の通行量も増
え、自動車も次第に数を増し
たので危険性も強くなり、角
の家の森田の小母さん「愛称
ポタ餅屋の小母ちゃん」が、
旗を振って炭車の通過を知ら
せるようになった。それにし
てものんびりとした世の中で
あつた。

新成人者名簿を作成中

記入もれの方は早目にご連絡ください

昭和五十九年一月に開催予定の新成人者名簿を作成中です。
8番)
新成人者名簿 (敬称略)
次名列挙してあります成人者

名簿へ記入が洩れている人、または誤字などがありましたら佐々町教育委員会へ連絡し

明日は「少年の日」です

佐々町教育委員会
佐々町少年健全育成会

- 「はい」というすなおな心を明日もまた
- 親も子も非行をゆるすな町ぐるみ
- 見て見ぬふりせずみんなで見守る

—非行防止標語—

心をつなぐみんなの広場

公民館 ***** だより 2-2128

つどいと教室

- 7日 } さぎフラワー会
- 21日 } 午前9時
- 12日 婦人学級 (婦人の魅力とは…おしゃれとマナー) 午後1時
- 13日 明生大学 (千本公園遠足) 午前10時
- 17日 家庭教育学級 (日本の現代っ子と教育の諸問題点) 午前9時
- 23日 町民運動会 (佐々中学校運動場—詳細は代表者会等で各町内会へ通知)



写真は、婦人学級の万場高原ハイキングによるレクリエーションのひとつ

原正俊、宮原達也、▽中央通越智弘二、菅博樹、江口真理子、杉野美和、石橋美由紀、森栄子、前川静香、太田久子、▽里山内一郎、前田伸介、

松田芳之、吉永圭介、坂本拓朗、山田久弥嗣、高木紀久、坂本晃一、古川陽一、田中洋子、北村幸枝、大串よしみ、末富さゆり、中野由美、加治屋晴美、松田千恵、山永篤子、田口倫子、山本智代子、▽栗林須藤孝行、野中光浩、平井明美、飯野昌子、▽角山米倉憲二、▽野寄関浩之、寺田茂徳、宮本龍彦、竹内千賀子、▽里山山之内淳、山田芳政、船津屋政彦、山下美津雄、田代浩樹、堀田明広、▽石口小川秀幸、山永徹、福本力也、村松洋一、末永明德、山口清治、秋月ひみ子、荒木瑞恵、藤永桂子、▽牟田原北村正紀、▽木場徳永清輝、大浦政広、岡村広喜、平田竜二、前田義信、辻直実、前田泰枝、▽新町迎哲也、山田和博、栗原照生、川久保秀樹、佐多宏、小田村さつき、出下三代子、赤木すみ子、津上恵子、▽芳浦緒方哲治、彌永心吾、森田圭二、竹久厚志、竹内英二郎、内田貴子、菅奈緒美、岡本美由紀、田中若子、▽東町中村達雄、松尾浩一、原昌紀、松永勝則、藤田浩昭、高嶺真奈美、澤摩弥子、重住季美子、濱野さとみ、山内ナオミ、荒木京子、明川道子、▽西町森優、下

利成子、山本美恵、小森幸子、▽土手迎林一夫、永安一美、田島由美子、林小由里、戀塚直美、牟田幸子、▽水道濱崎信広、松本義治、福田昌子、田中智子、柴寿子、福田公代、牟田典子、福田穂子、田嶋智子、中山真紀、齊藤洋子、福田えり子、▽浜迎田中和春、松本真介、▽真申永吉康恵、▽四ッ井樋恋塚修司、松本誠次、田崎博之、荒木勇二、田中正治、戀塚功市、永安二男、西田辰夫、川端文明、阿野清美、田島瑞恵、副島利江子、古野はるみ、関矢須子、▽北柳元吉彦、前山恵美、西村奈保美、▽松瀬永元秀代、辻順子、橋口弘美、▽大茂大久保正己、前川京子、▽江里北川生一、▽若佐石田憲一、松崎春美、▽市瀬松澤安彦、福田勝治、前田耕助、大石美宏、石川宏之、山口栄、松田美奈子、長谷川博子、白谷美由紀、松田キク子、白川操、磯田由紀子、▽神田石田宗徳、西山浩、中川恵夫、龍蘭正信、吉良康宏、鐘ヶ江一孝、金崎洋子、金崎富美子、山口芳江、大浦恵美、辻智代子、七草康子、濱崎スミ子

男子 八八名
女子 八四名
合計 一七二名



小児マヒ生ワクチン

と き 7日(金) 14時~15時
 ところ 健康センター
 対象者 生後3ヶ月~18ヶ月の者(2回投与のこと)

乳児検診

と き ●13日(木) 9ヶ月~12ヶ月
 13時30分~15時30分
 ●20日(木) 5ヶ月~8ヶ月
 13時30分~15時
 ●27日(木) 1ヶ月~4ヶ月
 9時30分~11時30分
 ところ 健康センター

妊婦検診

と き 13日(木) 9時30分~10時
 ところ 健康センター
 ※妊婦学級も同時に実施します。

麻しん(はしか) 予防接種

と き 24日(月)~28日(金)
 各医院の診療時間
 ところ 町内各医院及び富田医院(小佐々町)
 対象者 18ヶ月~36ヶ月
 ※申込手続きは、役場住民福祉課窓口で、8日までに必ずすませてください。

健康相談
 と き 毎週月曜日
 9時30分~11時30分
 13時30分~15時
 ところ 健康センター
 対象 町民全般

健康教育講座

と き 24日(月)13時30分~15時
 ところ 健康センター
 講師 佐々町 宮本宏先生
 演題 「薬と健康」

1才6ヶ月児検診

と き 11月4日(金)
 13時30分~14時30分
 ところ 健康センター
 対象者 57年3月~57年4月生

社会保険相談

と き 10月13日(木)
 10時~14時
 ところ 健康センター
 ※年金、社会保険等について、個人相談所を設けておりますので、お気軽にご利用下さい。

映写会のお知らせ

中国の現況をスライドにて映写いたしますので、お集りください。

- 期日及び場所
- 10月27日(木) 神田公民館
- 10月28日(金) 芳ノ浦公民館
- 10月29日(土) 佐々町勤労青年ホーム

時間はいずれも午後7時から

- 内容
8月末から9月上旬の中国をスライド200枚程度で映写します。
- 主催
佐々町青年会

危険物取扱者試験

試験の種類 甲・乙・丙種危険物取扱者試験
 試験日及び場所 12月4日(日) 午前10時 県立国際経済大学
 願書受付期間 10月11日~21日
 ※詳しくは、役場総務課まで

税務課だより

10月は、町県民税3期分と、国民健康保険税5期分の納期限となっております。お忘れのないようお知らせします。

自衛官募集

防衛大学、防医大、看護学生で資格は、18才以上21才未満の者(来春高卒を含)、又は、婦人自衛官及び2等陸海空士も、常時受付中(ただし、来春高卒者に限る)詳しくは、役場総務課へおたずねください。

休日在宅当番医 診療時間 午前9時~午後5時			
日	医療施設名	所在地	電話番号
9	吉井町立診療所	吉井町	095664-2047
10	福井診療所	〃	〃 -2112
16	松瀬医院	〃	〃 -3225
23	松浦病院	世知原町	09567⑥2201
30	毛利医院	〃	〃 ⑥2006
11/3	穎川医院	佐々町	09566③2777
11/6	佐々病院	〃	〃 ②2184